

1月	主な行事	ランチ	おやつ		Happy Birthday
			午前	午後	
1	日	休園			
2	月				
3	火				
4	水	天津風井ぶり・野菜炒め・ブチトマト・春雨スープ・みかん	ビスケット・牛乳	玄米フレーク・せんべい・牛乳	
5	木	ご飯・豚肉の生姜焼き・ポテトサラダ(にじGリクエスト)・根菜の煮物(ごぼう・蓮根)・味噌汁(ほうれん草・麩)・りんご	せんべい・牛乳	ツナチーズクラッカー・麦茶	
6	金	ご飯(7分搗き米入り)・魚(カラスカレイ)のパン粉焼き・甘酢和え・さつま汁・苺	せんべい・牛乳	カステラ・せんべい・牛乳	
7	土	鶏南蛮うどん・ツナサラダ・ブチトマト・みかん	せんべい・牛乳	バナナ・クッキー・牛乳	
8	日				
9	月	成人の日			
10	火	身体測定	スパゲティボリタ(鶏肉)・ジャーマンポテト・ブロッコリーのチーズ焼き・スープ(わかめ・キャベツ)・苺	せんべい・牛乳	おにぎり(鮭)・麦茶
11	水		ご飯(7分搗き米入り)・しゅうまい(手まり)(にじGリクエスト)・きゅうりともやしのナムル・味噌汁(豆腐・なめこ)・みかん	ビスケット・牛乳	白玉団子雑煮・麦茶
12	木	音楽	【セレクトメニュー】(にじGリクエスト) ポークパスタまたはお肉カレー(1・2歳児は交互)・ごぼうとコーンのサラダ・スープ(白菜・鶏肉)・フルーツ・りんご	せんべい・牛乳	黒糖蒸しパン・牛乳
13	金		ご飯(7分搗き米入り)魚(幼:シハ)・1・2歳:カラスカレイ)の照り焼き・ほうれん草としめじの炒め物・さつま芋の甘煮・味噌汁(にら・長ねぎ・油揚げ)・苺	せんべい・牛乳	フルーツヨーグルト・せんべい・麦茶
14	土		ハムライス・チキンサラダ・スープ(豆腐・コーン)・みかん	せんべい・牛乳	ソフトパン・牛乳
15	日				
16	月		じゃこご飯・肉じゃが・ブロッコリーのソテー・味噌汁(大根・わかめ)・りんご	せんべい・牛乳	きな粉クリームサンド・牛乳
17	火		ご飯(7分搗き米入り)・豆腐入りオムレツ・にんじんしりしり・ほうれん草のごま和え・きりたんぼ汁・みかん	せんべい・牛乳	スイートポテト・牛乳
18	水	誕生会	オムライス・黒糖と花野菜のクリーム煮・コーンソテー・スープ(わかめ・エリンギ)・苺	ビスケット・牛乳	食パンケーキ・オレンジジュース
19	木		ご飯・豚肉の生姜焼き・ポテトサラダ(にじGリクエスト)・根菜の煮物(ごぼう・蓮根)・味噌汁(ほうれん草・麩)・りんご	せんべい・牛乳	ツナチーズクラッカー・麦茶
20	金	0歳児健診	ご飯(7分搗き米入り)・魚(カラスカレイ)のパン粉焼き・甘酢和え・さつま汁・苺	せんべい・牛乳	カステラ・せんべい・牛乳
21	土		鶏南蛮うどん・ツナサラダ・ブチトマト・みかん	せんべい・牛乳	バナナ・クッキー・牛乳
22	日				
23	月		ご飯・ぶり大根・かぼちゃの素揚げ・味噌汁(豆腐・小松菜)・りんご	せんべい・牛乳	チーズトースト・オレンジジュース
24	火		スパゲティボリタ(鶏肉)・ジャーマンポテト・ブロッコリーのチーズ焼き・スープ(わかめ・キャベツ)・苺	せんべい・牛乳	おにぎり(鮭)・麦茶
25	水		ご飯(7分搗き米入り)・しゅうまい(手まり)(にじGリクエスト)・きゅうりともやしのナムル・味噌汁(豆腐・なめこ)・みかん	ビスケット・牛乳	蓮根チップ・バナナ・牛乳
26	木	音楽	【セレクトメニュー】(にじGリクエスト) ポークパスタまたはお肉カレー(1・2歳児は交互)・ごぼうとコーンのサラダ・スープ(白菜・鶏肉)・フルーツ・りんご	せんべい・牛乳	黒糖蒸しパン・牛乳
27	金		ご飯(7分搗き米入り)魚(幼:シハ)・1・2歳:カラスカレイ)の照り焼き・ほうれん草としめじの炒め物・さつま芋の甘煮・味噌汁(にら・長ねぎ・油揚げ)・苺	せんべい・牛乳	フルーツヨーグルト・せんべい・麦茶
28	土	発表会(1歳~5歳)	ハムライス・チキンサラダ・スープ(豆腐・コーン)・みかん	せんべい・牛乳	ソフトパン・牛乳
29	日				
30	月		じゃこご飯・肉じゃが・ブロッコリーのソテー・味噌汁(大根・わかめ)・りんご	せんべい・牛乳	きな粉クリームサンド・牛乳
31	火		ご飯(7分搗き米入り)・豆腐入りオムレツ・にんじんしりしり・ほうれん草のごま和え・きりたんぼ汁・みかん	せんべい・牛乳	スイートポテト・牛乳



こぼと



新たな年を迎えました、今年もよろしくお願いたします。育子園では一人ひとりの子どもが健やかな発達を遂げられるように、保育環境設定を改善しながら保育を行っていきます。その基本は仏教精神を基盤とした子ども主体・子ども中心の「見守る保育」ですから、「みんな違ってみんな良い」、その子がその子らしく過ごせる園づくりを目指していきます。

「最終学歴より、最初学歴(保育園は学歴とはいきませんが)」という言葉があるように、0~6歳までの体験が人生に大きな影響を与えるのです。その子がその子らしく居られることが自己肯定感(自尊心)を培う基本ですから、子どもの全てを丸ごと認めて信じきることを大切にしていきます。

昔から「子どもは親の言う通りには育たず、親のやったとおりに育つ」と言われます。育子園の従業員も調和のとれた立ち居振る舞いを心掛けていきます。

それでは、庭野日鏡(にわの にちこう)名誉園長の言葉を紹介させていただきます。

園長

春夏秋冬すべて良い



道元禅師が次のような歌を残しておられます。
『春は花 夏ほととぎす秋は月 冬雪さえて ずすしかりけり』

この中に、春夏秋冬ということが出てまいります。私たちは、夏は暑くて嫌だとか、冬は寒いからとか、いろいろ不平不満を言ってしまうがちです。しかし本来、夏は暑さがあるからいいわけでは、海で遊びたいという人は、暑くなって海水温が上がるからこそ泳ぐことができ、また冬も、寒くなって雪が降るからこそスキーもできるのです。

春夏秋冬というものを好きだとか、嫌いだとかいうことは、その人の見方によってどうにでもなってしまう。同じように私たちは、あれが良い、これが悪いと、いろいろ是非とか善悪で物事を見て、不平不満を持つことが多々あります。この点、道元禅師は、春には花が咲いて綺麗ではないか、夏はほととぎすが美しい声で鳴いてくれるではないか、と申されています。また秋は月が出て美しいではないか、冬には雪が冴えてずすしかりけり、と、すべてのことを感謝に変えられています。

私たちはとかく、感謝する前に、暑いとか寒いとかいう不平の方を先にしてしまいます。この歌は、不平不満というものをなくしていくことができたならば、私たちの人生がどんなに有り難いものになってしまうのかを、教えられているのです。
『佼成新聞』より

退園児紹介

(ゆり組)
(ふじ組)

~元気でね~

入園児紹介

(ふじ組)

~一緒に遊ぼうね~